

「早期コシヒカリの水管理」と「農作業安全」

(大川地区) 令和8年6月
東讃農業改良普及センター
東讃農業改良普及協議会

令和8年産「早期コシヒカリ」 6月の目標 **中干しを徹底しましょう!**

●中干しの効果

排水により土壌(ほ場)を十分に乾かすことで

- 1 土壌の通気性を良くし、根の伸長を促す。
- 2 無効分げつ(穂にならない茎)の発生を抑え、穂揃いや稔実をよくする。
- 3 下位節間の伸びを抑え、倒れにくくする。

●開始時期

田植後30日～40日(1株当たり茎数:20本程度→必ず茎数も確認)

●中干しの程度

- ・田面に小さいヒビ割れが入るまで干す。
- ・**亀裂幅1cm程度になれば走り水**を行い、中干しを継続する。

●終了時期

- ・幼穂形成期(出穂前24日頃)

※中干し後は、**間断灌水(湛水と土壌の黒湿りを繰り返す)**を行い、**根腐れを防ぐ**。

<留意点>

過度な中干しは避ける!!

- ①土壌が白乾きの状態。
- ②田面に1cm以上の大きな亀裂が入る。



農作業安全について

※機械に乗る際は必ず**ヘルメット**を着用し、**草刈機**を使用する際は**フェースシールド**の装着、**長袖長ズボン**の着用など**服装に配慮し安全第一で作業**しましょう!



休憩と水分補給も忘れずに!

